

再エネ設備情報及び省エネルギー対策の取組内容（情報公表資料）

東京都の「地産地消型再エネ・蓄エネ設備導入促進事業」による助成金を活用し、国立研究所構内に3箇所目（計6箇所）となる太陽光発電設備を導入しました。これらの設備（総出力730kW）で発電した電力は、試験装置や空調機器等に使用する電力の一部として自家消費し、CO₂排出量を削減します。

東京都の助成事業で導入した太陽光発電設備の概要（参考情報）

設置場所	太陽電池モジュール	パワーコンディショナ	出力 (kW)	年間発電量(MWh)	稼働開始
実験棟 研 27	出力 203.20kW ※640W×320 枚 型式：AIK0-G640-MCH72Dw Aiko Energy Japan 株式会社	出力 200kW ※50kW×4 台 型式：SUN2000-50KTL-JPM0 Huawei Technology Co., LTD	200	4.7 ※2025 年 9 月 11 日 ～9 月 17 までの 1 週間の実績	2025 年 9 月
実験棟 研 74	出力 204.18kW ※415W×492 枚 型式：LR5-54HPH-415M LONGi Solar Technology., Co.LTD	出力 200kW ※50kW×4 台 型式：SUN2000-50KTL-JPM0 Huawei Technology Co., LTD	200	153.2 ※2024 年 8 月 ～翌年 3 月までの 8 ヶ月間の実績	2024 年 8 月
実験棟 研 40	出力 196.2kW ※545W×360 枚 型式：HGG-545-BMA-HV HG Energy Group Co., LTD	出力 200kW ※50kW×4 台 型式：SUN2000-50KTL-JPM0 Huawei Technology Co., LTD	196.2	228.8 ※2024 年度実績	2023 年 3 月



実験棟 研 27



実験棟 研 40



実験棟 研 74

【導入場所】

国立研究所（東京都国分寺市）構内の実験棟屋上（立体駐車場、本館、南館、実験棟研 40、実験棟研 74、実験棟研 27 の計6箇所）

【導入目的】

試験装置や空調機器等の電力の一部として自家消費することによる CO₂ 排出量の削減

【省エネへの取組内容】

変圧器、試験機器の高効率化などによる省エネの他、構内の太陽光発電設備による創エネを推進